

たかのす

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

6月30日現在	(前月比)
総人口 25,339人	(18人減)
男 12,333人	(5人減)
女 13,006人	(13人減)
世帯数 7,047世帯	(2世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



№.389

53・8・1

公民館の指圧講師として励む渡辺勝蔵さん(昭和・85歳)
勝蔵さんは、指圧が健康管理や疲労回復に効果があることを知り、専門書などで勉強を続けていたが、普及したいと思い立ち、昨年三カ月間、東京の「日本指圧学校」に入学、講師の資格を取得した。
以来、公民館委嘱の講師として各部落で講習会を開いているが、「指圧は、私のボランティア活動です。老後の生きがいとして、少しでもみなさんのお役に立ちたい」と、高齢を感じさせない。



次は あなたです

「福祉の心を育てる」

老人福祉の町づくりスタート

＝第一回 老後対策推進会議開く＝



老人福祉の町づくりは、ことしと五十四年度、年五百万円ずつ二年間の継続事業で行うもので、老後対策推進会議は、町、社会福祉関係機関、婦人会、青年会、老人クラブなど各団体の代表者十九名で構成されています。

去る七月五日に行われた第一回推進会議で、出川町長は「老人福祉の町づくりは、単に県の指定を受けた二年だけでなく、将来とも継続して福祉の心を育てるための事業を推進したい」とあいさつ、続いて次の四つの柱からなる重点事業計画などをきめました。

①敬老思想の普及啓発②世代間の交流を深めるため ③演芸会や集会などを通じて青年層との交流を図る ④家庭内の和を深める

五十三、五十四の両年度、県の指定を受けて実施する「老人福祉の町づくり」事業の第一回老後対策推進会議が、去る七月五日役場会議室で開かれ、「老人福祉は地域住民の積極的参加と協力で」を合言葉に、スタートしました。

るため若妻会との交流を図る ⑤各年代層と老後を考える懇談会を開く ⑥ボランティアの組織化を図る ⑦老人の阻害感を取り除くため、対話を図る ⑧小・中学生の敬老思想普及の作文を募集する。

②在宅要援護老人対策の推進③寝たきり、独居老人についての実態調査 ④おむつの給付 ⑤寝具の乾燥サービス ⑥声かけ運動と孤立化防止 ⑦介護人の技術研修 ⑧巡回健康相談

③生きがい対策の推進④公園など公共施設への植物栽培に對して苗木を交付する ⑤趣味や内職に技術指導を行う ⑥奉仕活動グループに軽作業用具を給付する ⑦老人クラブ活動推進のため研修会を行う ⑧各種趣味の教養講座を開く

④環境保健対策の推進⑤制度の周知徹底と健康診査の完全実施 ⑥健康相談室と料理講習会の開催 ⑦スポーツの推進と体力テストの実施 ⑧交通安全教室の開催 ⑨などを行うことをきめました。

なお、老後対策推進委員は次のとおりです。(任期は二年)

△会長 出川礼一
△委員 高橋祐三郎 (議会教育民生委員) 富田四朗 (北秋田福祉事務所) 河田芳雄 (鷹巣保健所)

佐藤留治 (民生児童委員) 佐藤七三郎 (民生老人部会) 奈良幸恵 (社会福祉協議会) 盛岡敬二 (医師会) 中島道枝 (連合婦人会) 武田響一 (青年会) 伊原勇一 (老人クラブ連合会) 米沢一 (子ども会育成連絡協議会) 斎藤彦志 (ボランティア) 桜庭実 (農業協同組合代表) 高橋七郎 (商工会) 長谷川誠三 (養護施設) 畠山喜代治 (役場) 長崎佐太吉 (公民館) 近藤次夫 (教育委員会) 小笠原吉郎 (保健衛生課)

税の窓

税に不服のあるときは

更正、決定の通知や、差押えなど税務署の処分について不服のあるときは、税務署長に對して「異議申立て」をすることが出来ます。異議申立てが出されまると、税務署ではその内容を調査して「決定」しますが、その決定になお不服のあるときは、更に、国税不服審判所長に對して「審査請求」をして救済を求めることができます。

国税不服審判所は、国税について納税者の権利救済のために設けられた機関です。課税や徴収に当る税務署から独立した公平な立場で審査し、納税者の不服を解決しています。

所在地等は、次のとおりです。

△仙台国税不服審判所 仙台市本町三丁目二二三、電話〇三二二七五六一

△同青森支所 青森市本町一丁目六―五、電話〇一七七四二四一

町長日誌

7月1日～7月15日

- 1日 鷹巣町防災会議
- 2日 交通指導隊員辞令交付
- 3日 大館・北秋田支部消防大会 森吉町
- 4日 南鷹巣町内運動会
- 5日 泉町村会建設委員会 秋田県米代中流地域集約酪農建設協議会総会
- 6日 全町納税組合長会議 (老人福祉の町) 老後対策推進委員の委嘱および推進会議
- 7日 秋田県産米改良協会参与会
- 8日 森林組合部協力委員大会
- 9日 老人クラブ民謡大会
- 10日 阿仁町伏影橋竣工式
- 11日 町内家庭婦人バレーボール大会
- 12日 鷹巣阿仁地域救急医療対策協議会
- 13日 内外情勢調査会
- 14日 商工会青年部通常総会
- 15日 交通指導隊員新旧隊員顔合わせ会
- 16日 魁新報社鷹巣支局地鎮祭
- 17日 町民体育祭説明会
- 18日 国体・県体予選軟式野球大会



農業委員会委員決まる

投票は三選挙区で

『七日市は九〇%強の投票率』



鷹巣町農業委員会委員一般選挙は七月七日告示、七月十四日に投票が行われましたが、第四選挙区(綴子)と第五選挙区(坊沢・七座)が無競争で、第一選挙区(鷹巣・栄)、第二選挙区(沢口)、第四選挙区(七日市)は投票でそれぞれ決定しました。

なお、投票の行われた選挙区全体の投票率は八三・五%、第四選挙区は九〇・七%という高さでした。

各選挙区の投票結果と、農業団体等推せんて決定した農業委員は次のとおりです。

▼第一選挙区(鷹巣・栄地区)
当六〇四 嶺脇 新一(50) 現
当四〇〇 松尾 与市(57) 現
次三〇二 小坂 保雄(72) 新
▼投票率 七八・六%

▼第二選挙区(沢口地区)

した、第十五回県農業近代化ゼミナール大会が七月八、九の両日、能代市で開かれましたが、席上、綴子字大堤・三沢恒久さんは(31)は「経営農業主」に選ばれ、認定証書が交付されました。

「経営農業主」は、県農業会議



『県農近ゼミナールで』
三沢氏が農業主に

当五四九 本城 政市(31) 新
当三三八 花田 久雄(54) 現
次三二四 佐藤 政美(45) 新
▼投票率 八二・〇二%

▼第四選挙区(七日市地区)
当三七五 山本 資治郎(49) 新
当三五六 岩本 進(45) 新
次三〇八 畠山 清吾(61) 現
二六七 藤本 広繁(40) 現
▼投票率 九〇・七%

▼第三選挙区(綴子地区)
佐藤昭二郎(50) 藤島米松(62) 米沢九六(56)

▼第五選挙区(坊沢・七座地区)
戸島鶴治(56) 永井与蔵(50)
仲村吉治(64)

(選任による委員)

▼議会 鷹巣内政雄(63) ▼農業
共済 神成三左エ門(63) ▼鷹
巣農協 河田準一郎(54) ▼栄
農協 齊藤金逸(47) ▼沢口農
協 小塚武雄(62) ▼綴子農協
三沢勇悦(51) ▼西部農協
佐藤茂右エ門(67) ▼七日市農
協 長岐兵一郎(62)

会長に小塚氏

改選後、初の農業委員会は七月二十日午前十時から役場三階大会議室で開かれ、会長に小塚武雄氏、会長職務代理者に本城政一氏、県農業会議会議員に三沢勇悦氏をそれぞれ選任しました。

の会員で二十八歳から四十一歳までの人で、きわめて優秀な人に授与されるものです。

三沢さんは、県立農業短大畜産科卒、昨年県農青年ヨーロッパ研修に参加、人工授精師と普及員の資格、水田四・五ha、乳牛二十頭、綴子酪農研究会会長を務めたほか、草地利用組合のリーダーとして、地域酪農推進にがんばっています。

農業士に認定された三沢さんは、海外派遣の資格が与えられるほか、先進地農家留学研修生の受け入れや、ゼミ研修の講師として後輩の指導にあたることになっています。

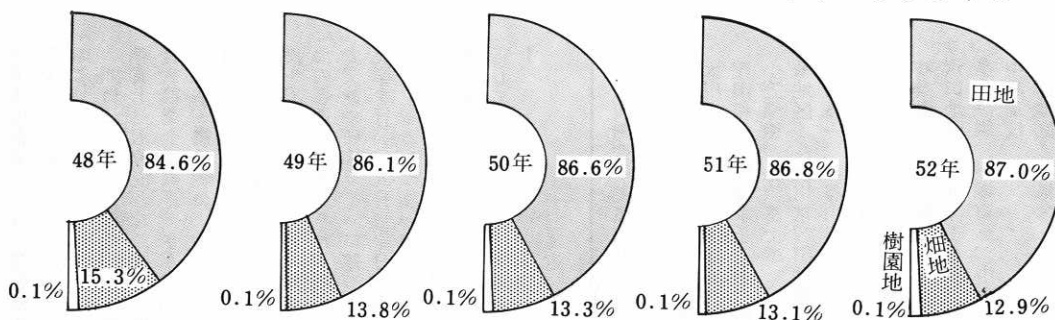
まちの統計

◎総経営耕地面積

農業基本調査は毎年二月一日現在で調査されております。今回は経営耕地面積別にのせてあります。田地は年々増になっておりますが、樹園地は減っております。

なお、五十二年は推計であります。以上増の見込であります。

	48年	49年	50年	51年	52年
田地	273.182	274.355	275.023	275.752	288.178
畑地	49.324	44.142	42.291	41.439	42.963
樹園地	436	265	357	250	189
計	322.942	318.762	317.671	317.441	331.330



国民年金

住宅資金貸付制度を

ご存じですか

年金福祉事業団では、年金積立金の一部を利用し、住宅建設資金（新築、増改築等）として低利で貸し出しを行っています。

▽借りられる人

国民年金の加入期間が三年以上あり、借入申し込みのときまで引き続き二十四ヵ月以上保険料を納付しており、住宅金融公庫の融資を受けられる人

▽貸付の条件

①利息 年五・五%

②償還方法 元利均等月賦償還

③担保 貸付金により取得した物件

④収入基準 毎月返済する元利金の五倍以上の月収があること

▽貸付の限度額

国民年金の加入期間が 三年以上五年未満 百万円

五年以上 二百万円

※六十五歳以上の老人、あるいは身体障害者を含め三人以上同居している場合は、三十万円が加算されます。

▽申し込み方法

住宅金融公庫とあわせて貸付されることから、公庫の申し込みと一緒にこの制度の申し込みをしてください。

年金を受けるには

「裁定請求」を

国民年金は、支給条件を満たしていても、ご本人からの「裁定の請求」がないと支給されません。そこで、年金を受けられると思う人は、必ず役場の年金係に「裁定請求書」を提出してください。

この請求書には、年金手帳、戸籍抄本（障害年金の場合は、このほかに医師または歯科医師の診断書など、年金を受けるに必要な資料をつけることになっています。

この届出をしてから、国民年金証書がお手許に届くまでには、いろいろな審査がありますので、普通で約二ヵ月ほど、内科系の障害年金などは、もっと長いかかることもあります。

老人医療受給者証の交付について

老人医療費の受給者証が、七月一日から水色から黄色に変わっています。

係では、六月末に各地区ごとに交付替えをしましたが、まだ交換

していない方がおります。

新しい受給者証がないと、病院で治療を受けることができなくなりますので、まだ新しい保険証と交換していない方は至急古い保険証を持参のうえ、町民課福祉係で受領してください。

出かせぎ労働者技能講習会案内

出かせぎ労働者を対象に、車両系建設機械運転の講習会を九月四日から八日までの五日間、鷹巣高等職業訓練校で開きます。

受講希望者は、八月二十六日まで鷹巣町出かせぎ相談所（役場商工観光課）に申し込みください。

なお、講習料金は無料、講習修了者には修了証書が交付されます。

青少年健全育成世話人50名を委嘱



『日中友好農業青年の翼に』三沢さんら三名



三沢さん



米沢さん



小塚さん

九月六日から二週間にわたって中国各地を回る「日中友好秋田県農業青年の翼」に、当町から三名の参加がきまりました。

団員にきまったのは田中・指導農業士三沢勇悦さん（50）、糠沢経営農業士米沢正一さん（40）、堂ヶ岱・農協職員小塚京八さん（34）。

三沢さんらは、九月六日成田空港を出発、北京・大寨・南京・上海の各地を訪問、それぞれの都市で交歓や研修テーマに基づき視察見学を行い、九月二十日上海から帰国することになっております。

なお、三人の方には帰国後、研修の模様を「広報たかのす」に報告していただくことになっております。

秋田県青少年問題協議会長小畑勇二郎・鷹巣町青少年問題協議会長 出川礼一はこのほど、鷹巣町の青少年健全育成世話人として次の五十名を委嘱しました。

世話人の役割は、担当地域の青少年健全育成活動が活発になるよう、学校・PTA・公民館・部落自治会・その他の団体と連絡をとりながら風風を盛りあげることにあります。任期は二年、昭和五十五年の三月三十一日までとなっています。

委嘱を受けた世話人はつぎのとおりです。

▽鷹巣地区 近藤茂雄、麻木安和、千葉文吉、中島喜代、田村邦三、伊藤義道、五代儀稔、小塚一夫、泉雄次郎、永井孝行、高橋タミ

▽坊沢地区 戸島金弘、野呂一雄、桜庭道夫、津谷清信、佐藤敏子

▽七座地区 野呂久雄、中村幸雄、三上羽根子、成田良子

▽沢口地区 中林洋子、成田勇雄、畠山鉄雄、小塚喜三、中島力蔵

▽中島道枝

▽小坂誠一、長谷川貞子

▽栄地区 長谷川京、田村憲一、大川孝造、村上三雄、高橋七郎

▽花田和子、佐藤栄子、中村新子

▽小笠原徹、三沢富士雄

▽エ、河田秀子、畠山セツ、小林晋子、津谷佐武郎

▽綴子地区 米沢一、堀井由蔵、花田和子、佐藤栄子、中村新子

▽小笠原徹、三沢富士雄

▽栄地区 長谷川京、田村憲一、大川孝造、村上三雄、高橋七郎

▽花田和子、佐藤栄子、中村新子



町営墓地公園まもなく完成

分譲（永代使用）予約受付中

第一次は 8月31日まで

鉢巻山に工事をすすめている町営墓地公園は、近以内に完成するので、次により第一次分譲（永代使用）予約を行っています。

希望者は、申し込み期限内に役場保険衛生課に申し出てください。

なお、町営墓地の分譲は、次の規制墓地と自由墓地の二種となりますのでお含みのうえ申し込みください。

〔規制墓地〕

▽一区画面積Ⅱ五平方メートル（二・五畝）

▽分譲墓数Ⅱ六百四十基

▽分譲価格Ⅱ約八万円

〔自由墓地〕

▽一区画面積Ⅱ六・二五平方メートル（二・五畝×二・五畝）

▽分譲墓数Ⅱ百基
▽分譲価格Ⅱ約十万円

〔その他〕

▽申し込み先Ⅱ役場保険衛生課へ（印鑑を持参ください）

▽第一次分譲予約申し込み期間Ⅱ七月十六日～八月三十一日

▽規制墓地、自由墓地とも年間五百円の維持管理料が必要です。

▽規制墓地、自由墓地とも分譲価格に墓石は含まれません。

▽第一次予約申し込みのあったものについて、後日、希望の箇所の選定をしていただきます。

▽第二次分譲は、第一次分譲で余った箇所について随時行います。

▽その他、詳しいことについては役場保険衛生課（電話二一・一一一）にお問い合せください。

『墓地供養物は』

持ち帰りください

祖先の霊を慰めるお盆がやってきました。

例年、お盆には墓地に供養物（目を見張るほど供えられます）しかし、お参り後は野ざらしとなり、虫、ハエの発生源となっており、祖先を尊び、慰める心はたいへんよいことですが、

墓地に供えた供養物の処理については、今一度考えてみたらどうでしょうか。

まず衛生的な面から見ますと、不衛生極まりないことです。日常衛生管理を声高く叫んでも、この一事で消し飛んでしまいます。また、多額の費用と材料と

労力をついやす供養物ですから、投げ棄てるにはもったいないことです。時節柄多岐にわたる生活費節約の一端としても、合理的な処理がのぞまれると思います。

このようなことから、お参り後は供養物を自宅に持ち帰ることを申し合わせて、実行している部落もあります。供養物はお参り後に持ち帰るか、翌朝には自分で処理するようお願いいたします。

水道課だより

飲料水は安全な上水道を!!

お宅のホームポンプの経費

一ヶ月当りの経費の計算をされたことがございますか!!
標準的な一例で比較しますと

ホームポンプによる給水

（建設費用）

普通井戸打込費

ポンプ（一般用）

配管設備費（蛇口三検）

計

（一カ月当り経費）

普通井戸打込の消耗費（八年の耐用年数として）

ポンプの消耗費（五年の耐用年数として）

電気料金（一日四時間）

配管設備消耗費（二〇年の耐用年数として）

計

二、二二二円

計

一、九七九円

以上の例でもご覧のように町営水道利用の場合大変得だということになります。まだ未加入の方は早目に加入されるようお願いいたします。

水道普及状況

事業計画件数三千件に対し、六月末現在で二千二百六十一件普及率は、七五・三六パーセントとなっています。

豆知識シリーズ

大腸菌群とは

大腸菌群の多くは、普通人畜の腸管内に生息しているもので

ありますが、水中における存在は、その水が人畜のし尿などで汚染されていることを意味するものであり、よって、その水は消化器系病原菌により汚染されていることがわかるということになります。

水質基準においては、不検出とされており、当町においては、これまで塩素滅菌が完全なため検出されていません。

第7回学童野球大会

中央小が優勝

＝北秋地区大会では惜敗＝

準決勝米内沢小に十二対四と勝ち決勝戦にすすみましたが、阿仁合小に六対二で敗れ、惜しくも県大会出場権を逸しました。



第二十三回家庭婦人バレー

県大会に葛黒

第二十三回町家庭婦人バレーボール大会は、七月九日鷹巣体育館に二十四チームが参加して行われました。

試合は、八チームずつ三ブロックに分かれ、各ブロックとも敗者復活戦を含めた予選のあと、上位六チームで決勝トーナメントを行いました。Aブロックで綴子C、Bブロックで葛黒、Cブロックで綴子Aがそれぞれ優勝。

八月二十一日秋田市県立体育館で行われる全県大会には、Bブロックで優勝した葛黒チームが町代表として出場することになりました。

52年度 社会福祉協議会収支報告
善意の寄付が三百三十万円

不況と物価高の中で自分の力だけではどうしてもそれを感じたせない恵まれない生活環境にある人、体の不自由な人、寝たきり老人、一人暮らし老人、各施設入所者の方々に対して町民各位の参加とご協力によりまして次のような事業を実施したのでご報告いたします。

なお、県民総ボランティア運動と在宅福祉の充実を図るための事業推進に、今後とも町民各位の参加とご協力をお願いいたします。

- 昭和五十二年社会福祉法人鷹巣町社会福祉協議会の収入、支出は次の通りです。
- 収入総額二千二百九十六万五千五百三十三円、支出総額二千六十九万八千九百八十九円、差引額二百二十六万六千五百四十四円の剰余金は五十三年度へ繰越しました。
- 〔収入の内訳〕
- ▽会費十萬四千五百円
 - ▽普通六万四千五百円、賛助四万
 - ▽補助金五百四十四万五千八百円
 - ▽町補助金四百万円、県社補助金三十三万八千八百円、福祉活動専門員補助金百七十七万二千四百三十三円
 - ▽共同募金配分金三百五十三万二千四百三十三円
 - ▽共同募金特別配分金、歳末たすけあい募金
 - ▽町委託料八百五十九万九千八百円
 - ▽老人、心身障害児者担当家庭奉仕員三人分三百六十六万八千八百円
 - ▽中央、東保育園給食係二人二百四十三万三千円、綴子、太田児
- 童館厚生員二人分二百一十一万六千円、ボランティア活動委託費四十五万円
- ▽寄付金三百三十一万二千三百五十五円
 - ▽香典返し二百四十三万五千五百円、一般寄付金八十七万五千二百三十五円
 - ▽前年度繰越金百九十八万七千四百一十四円
 - ▽雑収入四十二万五千三百八十一円
 - ▽預金利子三十六万五千三百八十一円、共同募金事務費六万八千一百円
- 〔支出の内訳〕
- ▽会議費八万九千八百四十円
 - ▽理事、評議員、監事の手当及び役員旅費
 - ▽社協事務職員給与五百四十四万九千九百九十八円（三人分）
 - ▽事務所費三十三万七千九百五十八円
 - ▽事業費四百三十二万二千二百一十二円
 - ▽旅行困窮者旅費、一人暮らし

- 老人寝たきり老人の寝具の洗濯代、老人世帯の屋根の雪おろし、火災による見舞金、有珠山救援金、貧困家庭児童の給食費の助成、貧困家庭の葬祭費の助成、長期入院患者への見舞金の支給、低所得者老人へ毛布の支給、ふとん乾燥機購入代金、子供の遊び場遊具の取付け及び修繕料、歳末たすけあい募金の配分、福祉の町づくり運動推進費ボランティア運動推進事業費
 - ▽世更資金委託事務費八千九百四十円
 - ▽町委託事業費九百七十七万五千五百円
 - ▽老人、心身障害児者家庭奉仕員三人分四百五十七万二千六百一十一円
 - ▽東、中央保育園の給食助手二人分二百五十一万八千五百八十六円
 - ▽太田、綴子児童館厚生員二人分二百七十八万八千九百八十八円
 - ▽団体育成費五十万円
 - ▽老人クラブ連合会、日赤奉仕団、遺族連合会、JRC4校、子供会、母子福祉会、特殊学級父兄会、心身障害児者研修、更生保護婦人会、ボランティア団体
 - ▽諸支出金八十二万二千七百三十六円
 - ▽民生委員補助金、社教職員連絡会議費、県社教員負担金、郡社協負担金、心配ごと相談所指定寄付金、その他
- 以上が、収入支出の概要です。尚、社会福祉協議会では心配ごと相談所、世帯更生資金貸付業務、たすけあい資金貸付業務、老人クラブ連合会、身体障害者更生協会、遺族連合会等の事務も担当しています。



第九回大学選抜相撲大会

〓 六日・鷹巣体育館で 〓

巨漢選手ずらり

すっかり定着した全日本大学選抜相撲の第九回大会が、八月六日(日)午前九時から鷹巣体育館特設土俵で行われます。

出場校は、東日本、西日本の大会でそれぞれ上位入賞して出場権を獲得した十二校。

東日本は中央大学、日本大学、明治大学、拓殖大学、専修大学、駒沢大学、東京農業大学、法政大学、日本体育大学の九校。

西日本は近畿大学、同志社大学、京大の三校。

競技は、団体戦が予選四回戦を行い、上位八校で決勝トーナメント、個人戦はオールトーナメントで行われます。

出場選手には、百十七名、百五十三名の日大小谷選手をトップに百三十名クラスの巨漢選手がずらりと出場することになっており、熱戦が予想されます。

なお、鷹巣大会に出場、現在大相撲で活躍しているおなじみの関取は、荒勢、出羽の花、尾形、長岡などです。

郵政省電波監理局では、昨年に引き続き本年も八月を「不法電波一掃月間」として、テレビ、ラジオの受信や一般の無線通信に妨害を与える不法電波を一掃するため全国的な運動を行うことにしております。

最近、テレビの画像にしまが入って見づらいとか、他の音声が入って聞きづらいといったようなことはありませんか。こうした受信妨害のほとんどは、「二十三チャンネル(又は四十六チャンネル)トランシーバー」、「ハイパワー市民ラジオ」、などと呼ばれる不法トランシーバ

ーによるものです。

わが国で使用する事ができるトランシーバーには郵政省の型式検定に合格した印として次のようなマークが付けられてお

不法電波

一掃月間

りますので市民ラジオを使用しようとするときは、このマークの付いた機器を選んで免許を受けてください。

もし、テレビ・ラジオに受信



型検マーク

妨害があったり、また、市民ラジオの免許についてわからないことがありましたら、次へ連絡または照会してください。
(連絡先) 千九八〇
仙台市本町三丁目二の二三
東北電波監理局
電話〇二二二一六一五二二

夏の交通安全運動

＝ 7月28日(金)から8月6日(日)までの10日間 ＝

ゼロ
交通事故0をめざして

夏の交通安全運動をすすめよう!

重点

① 歩行者・自転車利用者の事故防止
(特に子どもと老人の事故防止)

② 暴走運転の徹底追放と過労運転による事故防止

③ 飲酒運転の徹底追放

④ シートベルト・ヘルメット着用の推進

おしらせ

三歳児健康診査

三歳児健康診査を次の日程で行います。三歳児は、心身発達の面から、育児期間の中で最も大切な時期とされていますので、洩れなく受けるようにしてください。

なお、五十三年度より対象者を生まれ月別に実施することになりました。該当者はアンケート用紙を配布しますので、当日必ず記載してお持ちください。

▽8月8日 五十一年一月、二月生まれ
▽22日 五十一年三月、四月生まれ
▽29日 五十一年五月、六月生まれ

受付時間は、午後零時半から一時まで、鷹巣保健所で行います。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

八月は、▽一日 七日市地区
▽八日 七座、坊沢地区
▽二十日 綴子地区となっています。
訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

自衛隊員募集

自衛隊では、五十三年度第二次二等陸士、海士および空士の隊員

募集を行っています。

募集期間は、九月三十日まで。日曜、祝日を除く毎日試験を行っています。

また、毎月手当を支給され学ぶ一般曹候補生、航空学生、看護学生、防衛大学校学生、防衛医科大学校学生なども募集しています。受験ご希望の方は、役場戸籍係または自衛隊秋田地方連絡部大館出張所(電話 大館四二一三九八)にお問い合わせください。

LPガス事故に注意

最近LPガス事故が多く発生し、大きな被害がでております。この事故防止のため、次のことに注意してLPガスを正しく使いましょう。

▽窓を開けて換気に注意しましょう。

▽点火は必ず確認し、立ち消えにも注意しましょう。

▽空気を正しく調節して、いつも青い炎で使いましょう。

▽ガスを使ったあとは、器具せんだけでなく元せんも閉めましょう。

▽ガス器具は、LPガス用の合格マークのあるものを選びましょう。

▽ゴム管は、古くならないうちにとりかえましょう。

また、毎月十日はLPガス消費者保安デーとなっております。事故防止のため、LPガス取扱店にいつでもご相談ください。

夏休み まんがキャンペーン



町民体育祭

8月27日に決定

町では、第十六回を契機として町民体育祭の今後のあり方について、各層、各地域からの意見、提言をお聞きし、数回にわたり検討

成人式のご案内

本年度の成人式は、八月十五日鷹巣公民館において行います。今回成人式を迎える方は、昭和三十二年四月二日から昭和三十三年四月一日までのあいだに生まれた町内居住者となっています。のちほど案内状を差し上げます。

な お就職、学生等で町外に出ている方でも、参加を希望する方は、家族を通して、住所、氏名、生年月日、世帯主名、続柄を社会教育課へご連絡ください。(電話二二二一内線二六四)

町民各位の深いご理解とご協力により、スポーツの祭典に应わしい町民体育祭にしたいものです。

▽期 日 八月二十七日(日)

▽会 場 鷹巣町営グラウンド(鷹中)

▽開会式 午前九時十分

▽競技開始 午前十時二十分

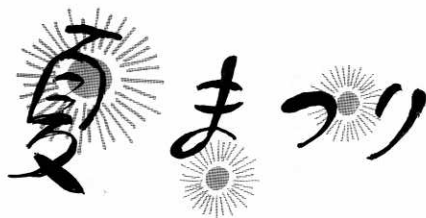
▽終了予定 午後三時三十分

会を重ねてきました。

その集約として、「町民体育祭は、町民総参加の大衆スポーツ行事として位置づけをし、町民の健康、体力づくりはもちろんのこと地域間の交流、親睦の唯一の場であることを再認識し、積極的に内容の工夫、改善、総参加に应わしい運営、推進体制の確立等に努め、明るい豊かな町づくりをめざしたい」という、基本的な姿勢を決定しました。

七月十三日には、関係各層代表者会議を開き、その主旨、具体的な実施要項、運営要領の説明を行い、いよいよ体育祭にむけてその活動を展開しました。

町民各位の深いご理解とご協力により、スポーツの祭典に应わしい町民体育祭にしたいものです。



ドドーンと豪快・日本一

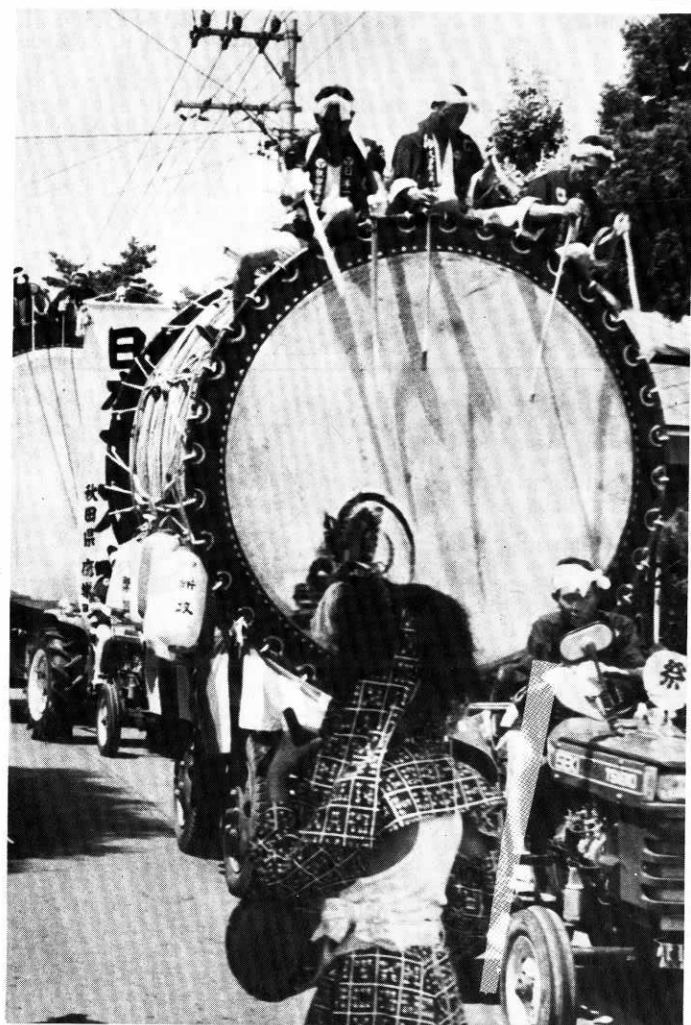
鳴り響く大太鼓

綴子神社

日本一の大大鼓が登場する綴子神社の祭典は、十四日宵祭、十五日に例大祭が行われ、夏空の下でにぎやかに繰り広げられました。綴子神社の祭典は、約六百年前から雨ごいと豊作を願う、続いているもので、上町の徳川方と下町の豊臣方が一年交替で神社に奉納しているものです。

今年には徳川方の出番。直径三・三六寸、胴の長さ四寸という文字通り日本一の大大鼓に乗って打ち鳴らす音は、雷鳴のような豪快さでした。

また、境内では獅子踊りや奴舞いが奉納され、町内外から見物にみえた人たちを喜ばせていました。



地域を開拓する 若者たち

『鷹巣町連合青年会』

町村合併により、新鷹巣町誕生後の昭和三十四年に結成された鷹巣連合青年会(会長・武田響一)は、ことし二十周年を迎えた。現在組織に加入している会員は約二百人であるが、未加入者も多いという。今、単位青年会としてまとまっているところは、七日市、坊沢、七座、綴子(上町、下町、糠沢、大堤)、栄などである。農村の都市化現象として職業の

多様化がすすみ、どこでも青年会がまとまりにくくなったといわれている中で、この若者たちはねばりづよく着実な活動が続けている。自らを成長させる

青年会活動の目的は、そこに住む仲間と共に自主的活動をとおして、自己の生活(人間性)を高めることにある。家庭と職場を往復するだけでなく、社会人としての青年にとつては、広く視野を広め

日は青年会が舞台をかけ、歌ったり踊ったり、みんなを楽しませていることの意義は大きい。太田番楽をはじめ、綴子上町下町、今泉、前山の青年たちは郷土芸能保存のため懸命である。

地域開発への奉仕

汚れた河川をそうじする。交通事故防止のために「徐行おねがいします。〇〇青年会」という立看板も目につく。部落有林の下刈りをする(綴子、栄)農道の補修工事をうけ負う(葛黒)など……。

スポーツ活動

朝野球・婦人バレーボール大会などで青年の活躍はめざましいが、町連青主催の行事も盛会である。七月に行われた全町青年球技大会と十月の町民駅伝大会では単青が総力をあげて勝負を競う。

未来をめざして

過去を大事にするかれらは、また未来を背負う人である。恒例の「町政を語る会」では町長はじめ役場当局と忌憚のない意見交流をしているし、「青年会を語るつどい」では会運営について論議を重ねている。ことしは「全県女子青年のつどい」の会場となり全県各地の青年たちとの連けいを深めた。

あなとも青年会活動を!!

武田会長は、「青年会は自主的な大衆組織で入退はいつでもできます。問い合わせは各地区の青年会または鷹巣町公民館(電話二の一三〇)へどうぞ」と未加入者の加入を呼びあけています。

部落訪問



＝湯 車＝

県道合川線を車で走り、川口から大野岱上がると広い牧野が開け左側に住宅と畜舎が数軒並んでいる。ここが最近下の方から移ってきた湯車、そこから百五十メートルほど進むと水田のある沢があり右手下方に見える小さな集落が昔からの湯車である。この沢の中央を流れる小川が湯車川で小ヶ田部落で小猿部川と合流している。

湯車の歴史は古い。近くにある金沢部落(合川町)、大沢部落(森吉町)一帯にかけて金山があり、かなり隆盛をきわめた時代があったよう、当時の坑道の跡と思われる穴が残っているという。また、「金山ながれ」という地名もある。今から四百年前の天正年間に金沢に真言宗の寒相寺というお寺があったというから、この近所一帯がかなり大きな集落であったと思われる。それについて、近藤与四雄さんは「脇神のお寺にゆくと、湯車、十八戸の名前があります。父の話では己の年のケカジ(註天保四年、一四〇年前)で死に絶えたということとその屋敷跡

があつた田圃です。その佛様の法事を私どもが分けて営んでいます」八十三才になる佐藤ナツさんは「湯車は三軒しかなかったが、何かがあると、よその部落の人がたくさん集まって面倒見てくれました」と語っていた。今の湯車は近藤家兄弟と佐藤家兄弟、それに大野岱開拓六区の三世帯を合わせて八世帯である。旧来の人方は水田耕作、開拓の人方は酪農家である。水がきれいなことから苗代に金魚養殖している人もいた。

ここには自治会などという古い名前の会合は必要ない。お互いが親せき同志、どこにいてもわが家という感じで毎日のように寄り合っている。

清らかな水の流れと広い台地を持つこの土地は、今では交通の便もよく、住みよいところである。役場からは約五料、中学生一人、高校生一人は自転車通勤している。

(社会教育指導員 長崎 久)



「断絶の時代」といわれるほど変化の激しい現代である。だが若者たちには先人が築いてきた文化を継承し、更に進化させる任務がある。土産神社の祭典の

六十の手習い

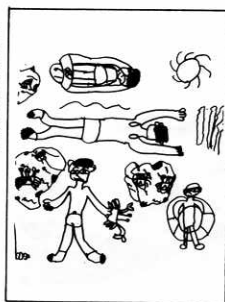
摩当

福原 幸三郎 (62)



石の上にも三年という言葉があるが、私が公民館で習字の指導を受けたのは昭和五十一年の冬でした。習字を習うきっかけは、他家の葬式の手伝いに行った時、毛筆が上手でなかったためマジックペンを使って書いた苦い経験から、これでは駄目だと思い奮起して六十

おまつよいぐさ



岩館の海水浴
二年 藤島博文

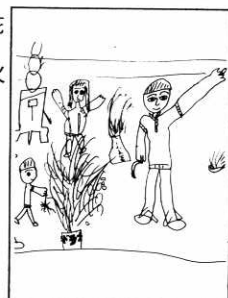


おおまつよいぐさ
花黄。外国からきた植物。日本全土にひろがっている。

(南小・阿部達雄先生)

の手習いとはばかりに習字を習おうと決心したわけですが。最初は縦横の線も満足に書けなかったものであるが練習しているうち面白くなつてやめられなくなつてしまいました。検定試験も初めは八級から受けて段々級位をとり、待望の一級に挑戦する時、丁度二十才を過ぎた息子が建築士二級の国家試験を受ける時であったので、自分もがんばるから息子もがんばれと励ましたなつかしい思い出もあります。幸いに二人とも合格したので、また新たな気持ちで次の段位をめざしてがんばろうと思ったものです。歎を持つ手に毛筆を持ち、なれない教室の中に座つて今日までが

綴子小学校



花火
二年 伊藤竜



三年 成田 絵里子

わたしのかあさん



南小学校3年
長 岐 ひろ子

私の家は食堂です。電話をとって、作って、出前するのをかあさん一人でやっています。いそがしくなるとかあさんの声が大きくなるので私は急いで勉強をはじめます。かあさんはめったにけししょうしません、私が大きくなったら毎日けししょうをさせてあげたいと思います。

わがサークル

＝鷹巣短歌会＝

昭和四十四年二月、鷹巣短歌会誕生。発起人は、土橋、石岡、佐藤の三名だったが、新聞広告の記事を見た下野愛禪、北島洋子、成田ミヨ、伊藤アサの諸氏が参加。初の短歌会は七名で、吹雪く夜佐藤外科宅において開催、次会より会員が増加したので会場を公民館に移した。その間、転任、結婚その他の理由で会員の増減があったが、目下二十六名。例会は第二日曜日午後一時より公民館三階和室で行い、各人の一首をめぐり、討論し、また励まし合い勉強している。そのほか、毎年文化祭には講師を招き大会を開催したり、また自らの殻に閉じ込められないように地域交流短歌大会



など、有意義な歌会を開いている。昨年は、中・高・学生も入会して県内外の注目を浴びた。その間、常臥の会員・河田耕花氏の歌集(北湖丹頂)の出版記念短歌会を催し、会員にささえられ出席された氏も、会員も、感動のひとつであった。この会も早や十年、来年は第二合同歌集を出したいと話合っている。みなさんもお気軽に入会していただきたい。お待ちしています。(紹介者 佐藤八千代)



おしらせ



一線美術会会員 九島素一氏

八月の健康相談

八月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、九日と二十三日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

フッ素イオンむし歯予防は、九日です。

時間は、午後一時から午後三時まで。対象者は満三才児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、二十一日です。時間は、午前九時から午後三時

〈産休代替〉

タイピストの募集

役場では、職員の産休にともなう代替タイピストを募集します。

希望者は、次により申込みされるようお願いいたします。

記

1. 雇用人員
2. 雇用資格
3. 雇用期間
4. 雇用賃金
5. 申込受付

女子1名
町内在住者で、和文タイプの経験者であること。年令に制限ありません。
8月10日～11月30日
月額75,000円
8月8日(火)まで履歴書持参のうえ、役場総務課に申込みください。

予 防 接 種

受付時間は、午後零時半から一時半まで、鷹巣保健所で行います。
* * *
八月の離乳食実習指導は中止となり、九月七日に変更いたします。なお、九月からは離乳食実習指導だけでなく乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

生後二十四ヵ月から四十八ヵ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。
接種日は、鷹巣地区以外の方は二十四日、鷹巣地区の方は二十五日。

受付時間は、午後一時から午後二時半まで鷹巣公民館保健相談室で行います。なお、おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

善 意

このほど秋北プラザ楽器部(代表・菊地悟)から、チャリティコンサート収益金三二、〇〇〇円を社会福祉のために、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

香 典 返 し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽妹尾館 佐藤福治さんから亡母キクさんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽大野尻 今昌健一さんから亡父吉蔵さんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽伊勢町 石川市松さんから亡母成田キヨさんの香典返し
三〇、〇〇〇円(鷹巣小学校ことばときこえの教室へ指定寄付)

▽伊勢町 加賀谷勝治さんから亡妻ミネさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽大堤 三沢茂雄さんから亡母エスさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽田中 九島仁吉さんから亡妻チヨさんの香典返し
一〇、〇〇〇円

▽今泉 成田重春さんから亡母エクスさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

7月1日～7月15日
誕生おめでとうございます

慶弔だより

三沢 全司(秀夫 二男) 田中
村上 賢一(耕治 長男) 舟場
三国 幸穂(彰一郎 長女) 米代町
堀内 志絵(修二 二女) 下町
小松 夕子(政博 二女) 下町
真崎 福広(福司 二男) 西仲通
成田 理恵子(博幸 二女) 田中
正田 純一(牧男 長男) 桜木町
梅井 悦子(清美 長女) 西住吉町

二人の前途を祝福いたします

村 上 貞 治 掛 泥
蛇 川 悦 子 大 館 市
田 代 滋 穂 藤 里 町
高 橋 弘 美 伊 勢 町
熊 谷 憲 久 前 山
福 原 節 子 前 山
藤 田 清 美 摩 当
佐 藤 泰 子 大 館 市
成 田 浩 一 東 横 町
幸 坂 亮 子 掛 泥

おくやみ申しあげます

三沢 エス(74歳) 大 堤
九島 チヨ(52歳) 田 中
中島 多市郎(71歳) 小ヶ田
石田 幸雄(23歳) 摩 当
成田 エク(70歳) 今 泉
伊藤 シナ(49歳) 南 鷹 巣